

町田

ゴミかわら版

その巻

「ゴミを出さないまちづくりは、市民のココロがはじめの一歩」の巻

町田市のみなさん、はじめまして。

拙者は町田のごみ減量を命を燃やす、ごみダイエット忍者ワケ丸でございます。

実は今、町田のごみが大変なのだ。

燃やせるごみは燃やした後、最終処分場に埋められて処分しているのだが、

市内にあった最終処分場はすでに満杯。2001年度からはすべて

日の出町の最終処分場に運んでいるのだが、

そこまじと使えるわけではない。

どこにも埋めることができなくなったら、みんなの家がゴミで埋まってしまう。

町田流ごみダイエット忍者、ワケ丸参上。

「ゴミ、出しません。」

「ゴミ、減らします。」

そうなる前に何とかしなければ！と、

拙者、ワケ丸がこの町田市に参上した。

燃やすごみが減れば、人間に悪影響を与える

タイオキシンの発生を抑制できる。

地球温暖化につながる二酸化炭素の発生も防げる。

つまり、ごみ減量を心がければ、

地球全体の環境をよくする、これにつながるわけだ。

拙者もまだまだ未熟ものではあるが、

真剣に町田のごみ減量に取り組む所存。

どうか、よろしくお願ひ申し上げます。



ごみダイエット忍者・ワケ丸

ごみ分け減量：まだ道

得達の術：ごみ分けの術

性格：こたわりの術

ひたすら町田を愛する

ごみの減量にごみは嫌やせず、命を燃やす

口ぐせ：「いらん！」「ワケ丸のじゃ」

困った時はご隠居・雲隠れステナイ蔵に救いを請う

ご隠居・雲隠れステナイ蔵

ごみ分け減量：まだ道

得達の術：こたわりの術

へらしの術

使い目しの術

ごみ分けの術

すべての前に長ける達人

静かな風貌ながら、思いやいことはスバツと言

ごみに関する事はすべて体験している

時々ふらっとまちに出かけ、ごみの減量活動に舞を出している

その活動をこっそりと「雲隠れのごみ減量術」と自称している

口ぐせ：静うと「捨う紙あっても捨てる紙ナシじゃ」

ワケ丸たちには「いらんものはタダでも断れ」



東京都三多摩地域 廃棄物広域処分組合 最終処分場



ワケ丸の師匠、ご隠居・ステナイ蔵が語る「日の出町にある最終処分場のこと」

町田市をはじめ、多摩地区28の市や町で処理されたごみはすべて東京都西多摩郡日の出町の二ツ塚処分場に埋められておる。少しでも処分場を長く使いために、ごみの焼却灰でセメントを作るという事業も平成18年度から本格稼働するが、それとて技術的な解決策ではない。

まずはわしらが、日々の生活の中で真剣にごみ減量に取り組むことが先決じゃ。

